

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

1 項 公衆衛生費

健康政策課（内線：7202）

8 目 健康県づくり推進費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)みんなでストレッチ運動事業	1,142	0	1,142				1,142	
トータルコスト	1,949千円（前年度 0千円）[正職員：0.1人]							
主な業務内容	普及啓発（イベント、公民館等の地区活動、ウォーキング事業とタイアップ等）							
工程表の政策目標(指標)	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減（平成20年度を基準年として、5年以内に10%減）							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業の目的・概要</b></p> <p>子どもから高齢者まで日々身体を動かす習慣付けのきっかけとするために、平成21年度に作成した鳥取県版「日常生活ストレッチング」をウォーキングとともに健康づくりのツールとして県民に広くPRし、県民が日常生活のあらゆる場面でストレッチに取り組むよう普及啓発していく。</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p>(1) 全県的なイベントによる普及啓発</p> <p>ストレッチと体操（ご当地体操やラジオ体操等）を組み合わせた効果的な手法を県主催イベントにおいて、健康運動指導士等の指導で、参加者に楽しく体験していただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（講師謝金） 712千円</li> <li>・特別旅費（講師旅費）244千円</li> </ul> <p>(2) 公民館等の地区活動で普及啓発</p> <p>公民館等が実施する健康づくりイベント等に健康運動指導士会の指導員を派遣し、ストレッチの実技指導を行うとともに、パネル展示やDVD放映等でPRを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（講師謝金） 36千円</li> <li>・特別旅費（講師旅費）18千円</li> <li>・印刷製本費（ストレッチ実技指導用チラシ）96千円</li> </ul> <p>(3) 健康運動指導士会と協働した普及啓発</p> <p>健康運動指導士会の日々の活動（健康教室等）の中で、ストレッチの指導、PRチラシの配布を県と協働で実施する。</p> <p>(4) ウォーキング事業等とタイアップしての普及啓発</p> <p>市町村や民間等で実施されるウォーキング事業等とタイアップし健康運動指導士会の指導員を派遣し、ウォーキングストレッチの実技指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（講師謝金） 24千円</li> <li>・特別旅費（講師旅費）12千円</li> </ul> <p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b></p> <p>平成21年度に、日々家庭の中で取り組める運動ツールとして鳥取県版「日常生活ストレッチング」を作成した。</p> <p>平成22年度は、あらゆる場面でこれを広く県民にPRし、家庭や職場、地域等日常生活の様々な場面でストレッチに取り組むよう普及啓発していく。</p>								